

合同お盆参り

今年も左記の日程で合同お盆参りをお勤めいたします。みなさまお気軽にご参加ください。

八月十五日

九時の部

十時の部

十一時の部

お布施は不要です

各時間とも満席になる場合がございます。ご参加の方は、必ず希望の時間と参加人数を事前にお知らせください。



「クイズ浄土真宗」より出題

今回はお仏壇のクイズです。寺でもよくよく質問されることですので、この機会に知っておきましょうね。

3択問題です

仏壇は誰の家に置くか？

- イ、後を継ぐ長男の家
- ロ、親の仏事を主宰する家
- ハ、仏様を仰ぐために各家に置く

従来、仏壇は家父長制と深く結びついて捉えられてきた感があります。家を守り、継ぐのは長男とされ、先祖や亡くなった親の仏事を行うのは長男の役目、とみなされてきました。しかし、戦後の民主主義憲法のもとでは、男女別、誕生の順番にかかわらず、子供の権利は平等ですので、家を継いだり、仏壇を引き継ぐのも、長男に限らずともよいことになっています。



本願寺出版 1365 円

今のべたのは、ものとして扱ったときの仏壇のことです。本来の仏壇の意味からすると、**仏壇を安置するのは、一人ひとりが自らのよりどころとすべき仏さまを仰ぐためなのです。**一人ひとりと言いましたが、現実には社会の最小単位である家に仏壇を一基安置することで、家族がともに同じ宗教心を養い、絆や和みが生まれるというものです。一族に一基の仏壇があればよいでしょう。

なお、先祖や亡き親を偲ぶのが仏壇だと思っている方も多いでしょう。その通りなのですが、ただ**先祖や亡き親のまごころや尊さを知らせてくださるのが仏さまです。仏さまを仰ぐ行為が先祖や亡き親を尊ぶ行為だと思ってください。**仏壇は「仏の壇」なのですから。
(本文より)

本願寺バスツアー 行ってきました。

ご存知のとおり、本願寺は浄土真宗本願寺派の本山です。このほど、本願寺の住職が引き継がれたので、盛大な法要が営まれており、私達も参加させていただいたのです。

当日は何百人もの参拝者で、善称寺からは十七人でお参りしました。



御影堂での風景
厳かな雰囲気の中、いつもと違う読み方の正信偈でした。



オレンジ色のスカーフは和歌山からのグループの印です。

私たち善称寺のグループは他のお寺とちよつと違います。なにしろ、真言宗、日蓮宗、私は無宗教など、浄土真宗以外の方々が入り交じっているのですからね。そんな方々が日本最大の木造建築である阿弥陀堂と御影堂や、世界遺産に登録されている境内、普段は非公開とされている建物内部など、浄土真宗の一端に触れる機会を持ったことは、意義があったと思います。

当日は天候にも恵まれ、大変良いご縁となりました。またの機会を楽しみにしております。

平成二十九年 お盆分 受付中

お花屋さんの お墓参り代行サービス

遠方にお住まいでお墓参りができない方や、近くにお住まいでも体調などの理由でお墓参りができない方へ。

あなたに代わってお花屋さんがお墓参りをしてくれます。内容は供花、お墓の掃除、お線香あげです。なんととってもパロのセンスで生けてくれるお花がとっても素敵なんです。ぜひお気軽にご利用ください。

ご希望の方は、八月九日までにふじわらさんにお電話してください。

お盆の予約は

8月9日まで

ふじわら生花店

☎090・9870・8178

料金は一回 3,700 円です

お支払いは銀行振込となります

詳しくは上記までお電話でお問い合わせ下さい